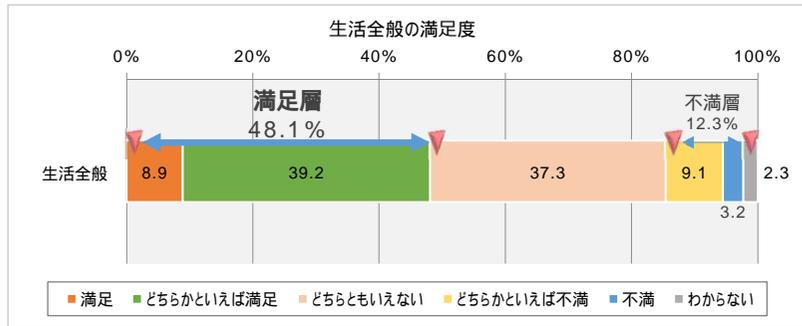


1 県民生活の満足度

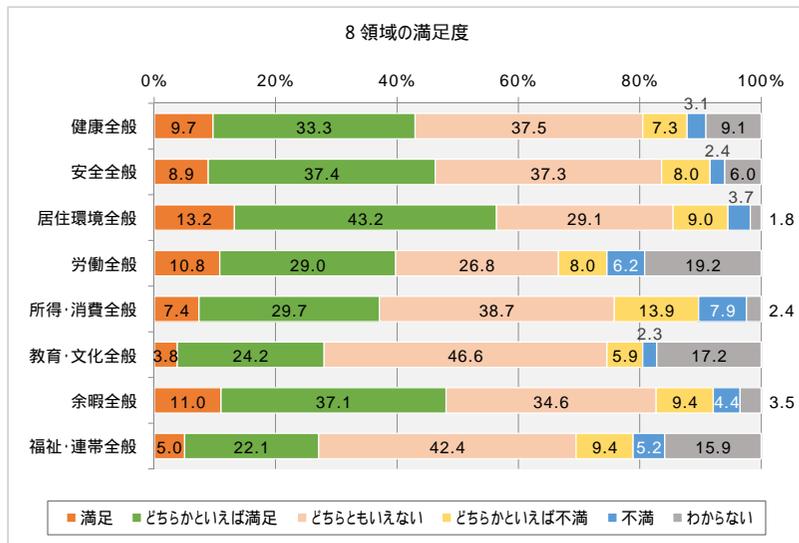
生活全般

- ・県民の約5割（48.1%）が満足層である。
- ・満足層は前回調査（H24）より5.2ポイント上がっている。



領域全般（8項目）

- ・8領域すべてにおいて満足傾向である。
- 【満足傾向とは：満足層の比率 > 不満層の比率】
- ・最も満足層の比率が高い領域項目は、「居住環境全般」（56.4%）である。



個別項目（35項目）

- ・最も満足層の比率が高い項目は、「住宅」（66.9%）であり、次いで「自然環境」、「日常医療」、「ごみ・生活排水」、「自由時間」、「大気汚染等」、「買い物」の順となっている。この7項目が5割を超えており、前回（H24）より2項目（「大気汚染等」、「買い物」）増えている。
- ・最も不満層の比率が高い項目は、「公共交通機関」（56.4%）であり、次いで「物価」となっている。この2項目が5割を超えている。

2 主要な事項についての県民選好度（1）

県民の意識

「豊かさ」のイメージ（複数回答）

- 1位 心身の健康（51.6%）
- 2位 時間的なゆとり（39.7%）
- 3位 快適な居住空間（37.5%）

本県のよいところ（複数回答）

- 1位 自然環境に恵まれている（84.1%）
- 2位 自然災害が少ない（55.3%）
- 3位 大気汚染や水質汚濁などが少ない（36.2%）

本県のよくないところ（複数回答）

- 1位 市街地に活気がない（55.5%）
- 2位 魅力ある雇用場が少ない（50.3%）
- 3位 通勤・通学に不便（40.7%）

行政の施策についての要望

最も力を入れてほしい施策（複数回答）

- ・「バス・鉄道などの公共交通機関の充実と利便性の向上」が最も高く、次いで「高齢者、障害者をはじめ誰もが安心して生活できる地域福祉の推進」への要望が大きい。



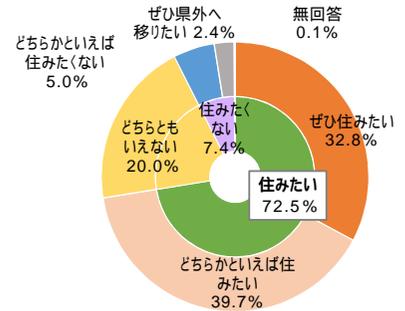
公共施設整備の要望

整備を希望する公共施設（複数回答）

- 1位 公共交通機関（バスや鉄道など）（39.0%）
- 2位 日常生活でよく利用する道路（38.9%）
- 3位 高齢者福祉施設（25.0%）

定住意識

- ・県民の4人に3人が「住みたい」意向である。

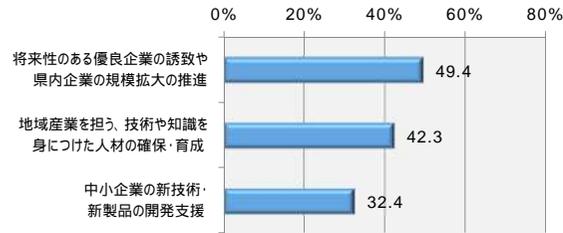


山梨県の将来像

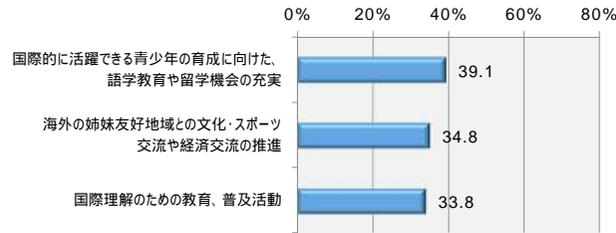
期待する山梨県の将来像（複数回答）

- 1位 自然（69.2%）
- 2位 やすさぎ（40.4%）
- 3位 快適（33.4%）

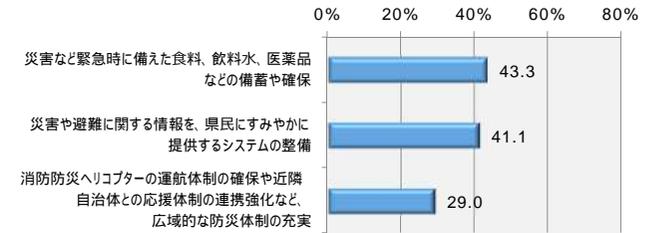
地域産業の振興



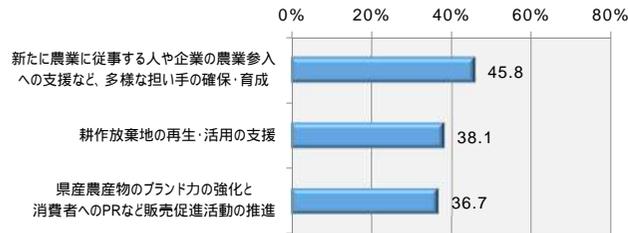
国際交流



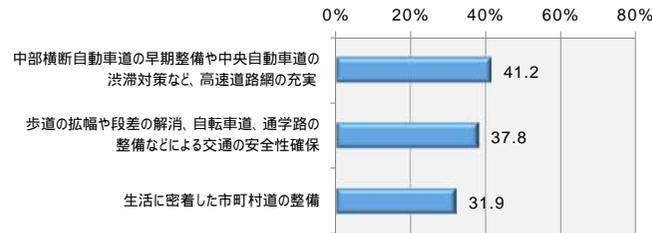
防災・災害対策



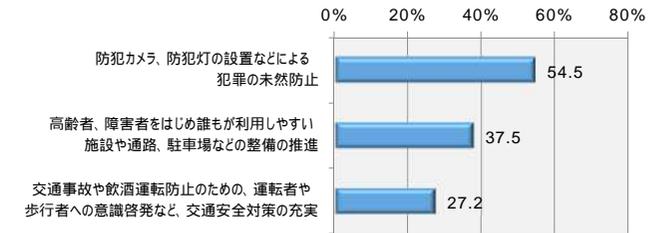
農業の振興



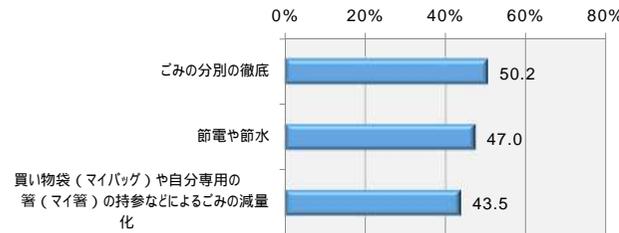
交通施策



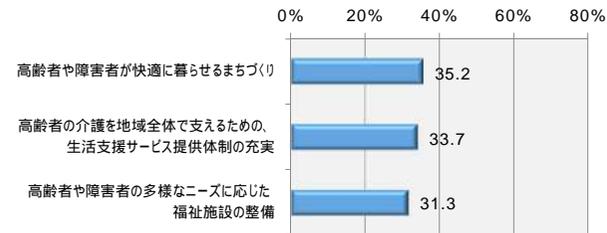
安全・快適な社会づくり



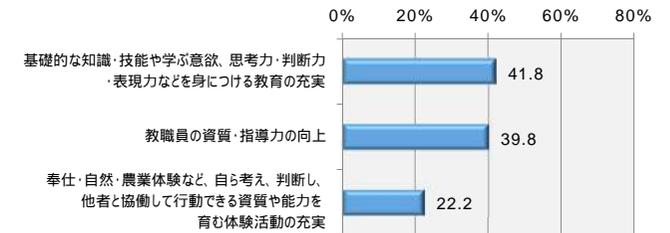
環境の保全（日常生活において心がけていること）



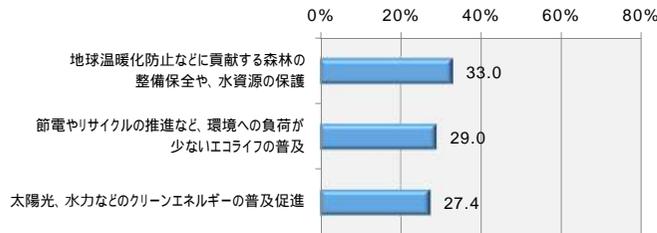
地域福祉



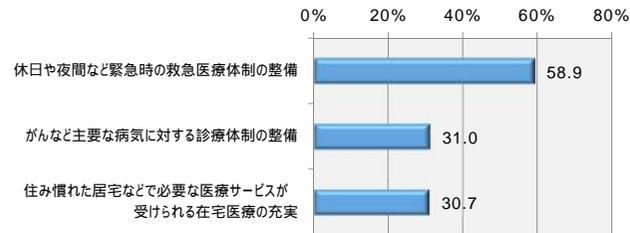
学校教育



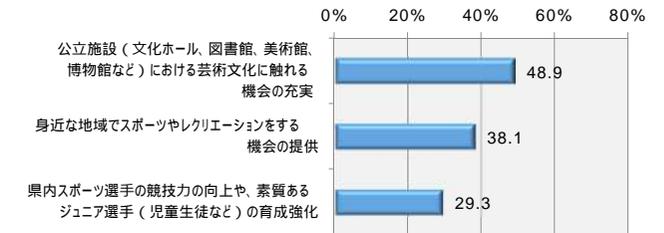
環境の保全（行政に求めること）



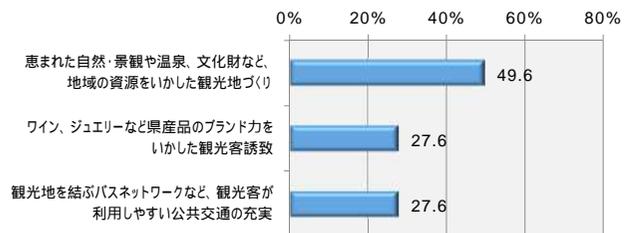
保健医療



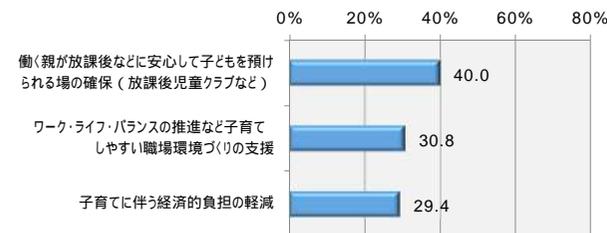
文化・スポーツ・生涯学習



観光の振興



子育て支援



移住・定住の促進

